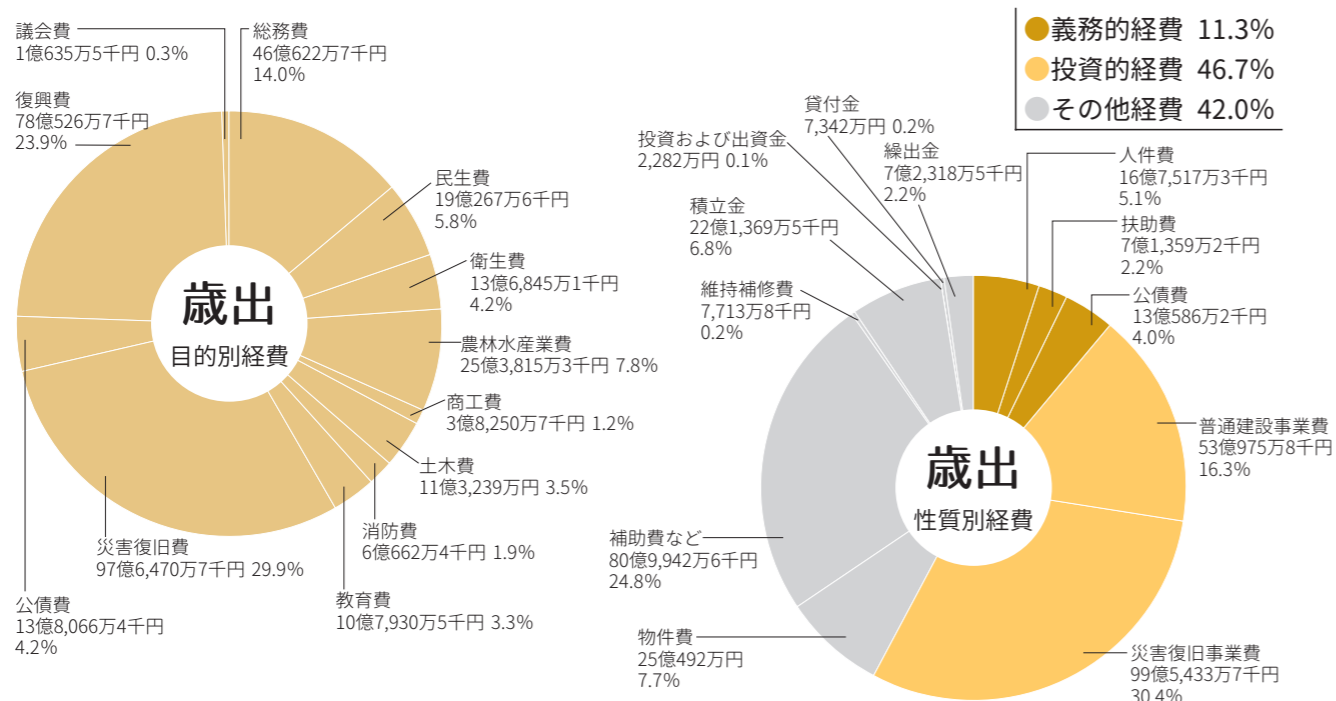


# 南三陸町財政報告

## 令和2年度 一般会計決算（歳出）

令和2年度  
一般会計決算（歳出）  
**326億7,332万6千円**

そのうち復興関連事業費は  
**約222億3,265万円**

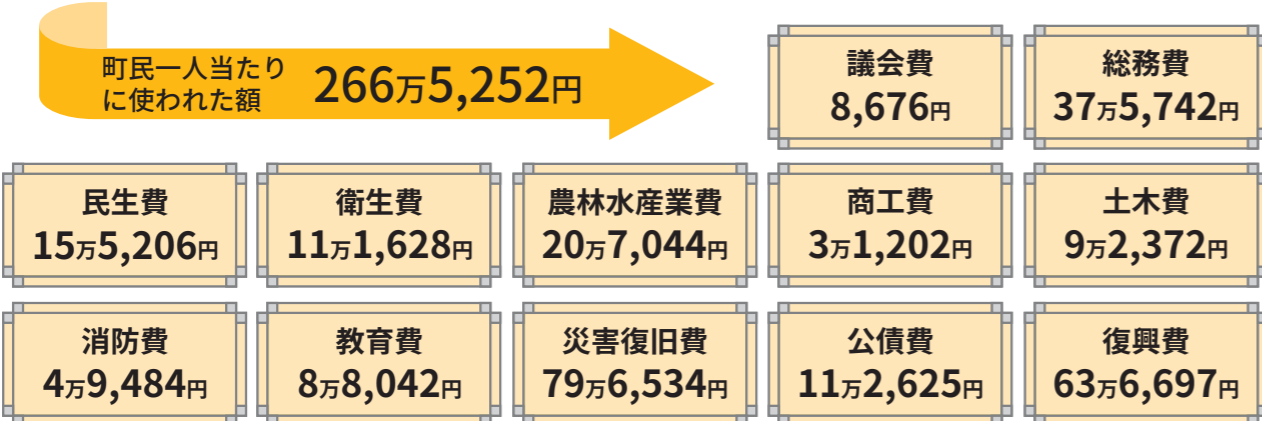


復旧・復興関連事業に関する経費は、主に漁港施設災害復旧事業費や復興交付金の返還などにより約222億3,265万円となりました。

歳出のうち、義務的経費は前年度と比べ約1億9,901万円（5.7%）増加しました。これは、借入金償還額が前年度と比較して増加したためです。

投資的経費は、前年度と比較して約6億3,786万円（4.0%）減少しました。これは、都市再生区画整理事業などの進捗に伴い、事業費が減少したためです。

そのほか、補助費などにおいては、復興交付金事業の終了に伴い、基金を廃止し国へ返還した影響により、前年度より約54億5,029万円（205.7%）増加しました。



令和2年度決算は、9月の町議会定例会に監査委員の審査を経て提出され、原案のとおり認定されました。

ここでは、認定された一般会計および特別会計の決算概要、健全化判断比率の算定結果などについて報告します。

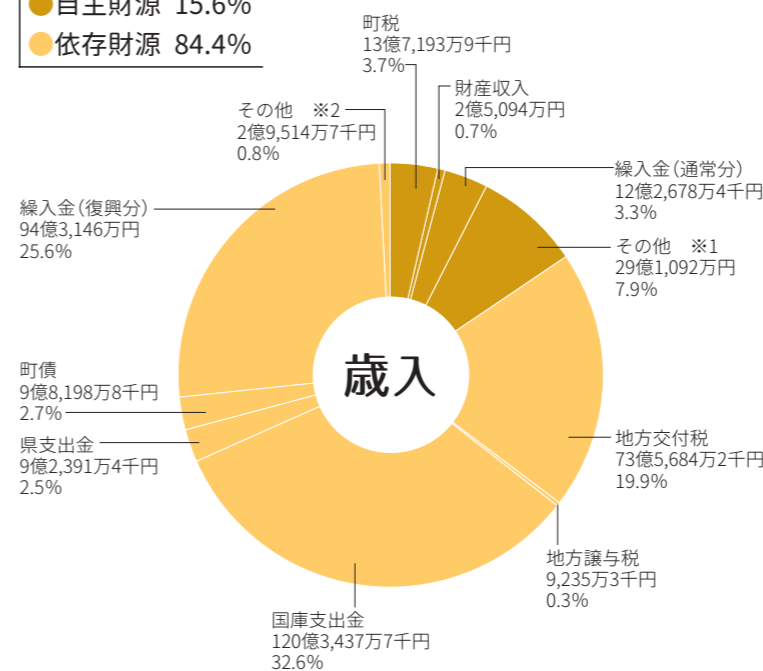
また、東日本大震災関連予算の現況や令和3年度上半期の収支状況も報告します。

☎ 総務課財政係 ☎46-1370

## 令和2年度 一般会計決算（歳入）

令和2年度 一般会計決算（歳入） **368億7,666万4千円**

● 自主財源 15.6%  
● 依存財源 84.4%



歳入のうち、町債については、前年度と比べ約4億9,702万円（33.7%）減少しました。今後も財政の健全化のために、地方債の新規発行の抑制に努めていきます。

地方交付税、国庫支出金、県支出金を合わせた決算額が約203億1,513万円となり、歳入全体の約55.0%を占めています。また、自主財源となる繰入金は、前年度と比べ約5億8,468万円（91.0%）増加しました。これは、漁港災害復旧事業の年度間調整のために、財政調整基金から繰り入れを行ったためです。

※1…分担金および負担金、使用料および手数料、寄附金、繰越金、諸収入

※2…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

### 入湯税の用途状況

令和2年度の入湯税の納税額は**258万1,580円**でした。全額を今後の観光の振興および環境衛生施設整備に活用するため、南三陸町観光振興等基金に積み立てます。

### 町が所有する主な財産

基金	山林	土地	建物	車両	出資による権利	有価証券
10,862,287,107円	25,748,190㎡	5,432,283㎡	166,236㎡	72台	107,515,000円	14,361,934円